

## 意見

- ・両路線とも「目標・効果達成状況」の自己評価をC評価とされているが、福万線は目標値に対して実績はそれに近い数値となっており、また大山線は今後利用促進等を図るということであるので、B評価にしても良いのではないかと。
- ・利用者比率が前年度より減少し、目標値を達成できなかった理由は新型コロナウイルス感染症以外にも原因があるのではないかと。その原因分析や具体的な改善策について、次回説明をお願いしたい。